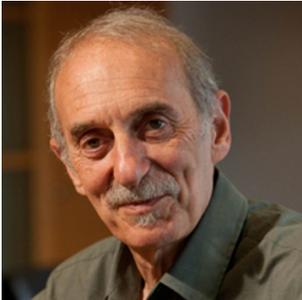


GEORGE MAGNUS

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Senior economic adviser, author of 'The Age of Aging'



Topics

- Economics
- Finance
- Government
- Politics

George Magnusは、これまで10年間チーフエコノミストを務めていた、世界有数の金融サービス機関の一つであるUBS Investment Bankの元シニアエコノミックアドバイザーです。同市での約30年の実務経験の中で、彼はSG WarburgとChase Manhattan BankおよびBank of Americaで上級職を歴任しています。彼は金融界ではよく知られていると高く評価されているエコノミストであり、世界のトップエコノミストの一人としてプロの調査で多くの賞を受賞しています。

ジョージは、2007年初頭にミンスキーの瞬間、あるいはシステミック・バンキングの危機に直面するであろうと宣言し、10年間の緩やかな成長を遂げ、世界経済について書いたり、説明したり、話したりした経験があります。彼は、ラジオ4の今日と世界の今夜の番組とBBCニュースナイトとニュース番組、ブルームバーグテレビジョンとCNBCに定期的に出演し、メディアの経済的および政治的問題に関する定期的な寄稿者および討論者です。彼はFinancial Timesに定期的な意見のコラムを書いています、そして彼の解説の全範囲は彼のウェブサイトで見つけることができます。

彼の最初の著書、エイジ・オブ・エイジング：人口統計が世界経済と私たちの世界をどのように変えているか彼は、この世界的な現象の多くの意味について書き続け、話し、そして助言し続けます。彼の最新の著書「蜂起：新興国市場は世界経済を形成するか、それとも動揺するか？」は、2010年末に発行され、特に中国が世界システムを支配するように設定されているかどうかを評価します。

彼はUBSで、資産運用会社、ヘッジファンド、世界中の中央銀行と投資運用の中心となる情報について相談しました。彼はまた、工業および商業会社、家族事務所ならびに他の民間および公的研究およびシンクタンク機関と対話しました。彼の話すスタイルは、徹底的な理解と世界的な問題を説明し議論する能力の向上と相まって、彼の高い人気と評判に貢献しました。

しかしジョージは非専門家の聴衆の前で話題のスピーカーでもあり、彼は金融危機の後に高齢化社会や世界経済についての理解を深めるためにいくつかの組織と協力してきました。観客は、経済的観点と政治的観点の両方を容易に利用できるようにすることで、彼の能力を高く評価しています。